

# 金城 ヨシヒデ だより

A black and white portrait of a middle-aged man with short dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is plain and light-colored. There is a faint, repeating pattern of Japanese characters (kanji) watermark across the entire image.

課題解決のために、皆様の声をしっかりと受け止め市政運営の責任ある与党の一員として新市長を支えながら、「生活者の視点」を忘れずにより一層精進してまいります。

どうか今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

議會報告

質問(2) 情報通信

イ、定住条件には、どのようなものが挙げられるのかお伺いします。

答弁 道路網、公共下水道、集落排水、宅地等の整備、医療・保健・福祉関連施設の充実、地域コミュニティー拠点の整備、公園及びレクレーション等の施設整備、教育環境の整備等が魅力ある定住条件として挙げられます。

質問（2） 情報通信・金融関連企業の集積や国立中津工業高等専門学校の開校などに伴つて、刃野古、

2006年の輝かしい年を  
迎え、皆様におかれましては  
益々ご健勝のこととお慶び申  
し上げます。また、日頃のご  
厚情に心から感謝申し上げま  
す。

新年早々1月22日に行われた全国が注目する名護市長選挙では岸本建男前市長の後継候補として市政の継続と発展を訴えた島袋吉和氏が、投票総数の過半数を獲得し見事、大勝利することができました。公明党が推薦した島袋吉和氏の当選に全力を傾注していました。吉和氏の當選に全力を傾注していただきました党員の皆様をはじめ支持者の皆様に衷心より感謝とお礼を申し上げま

昨年4月以来休止している  
県立北部病院産婦人科の再  
開、子育て支援策や普天間飛  
行場移設問題、その他多くの

12月定例会一般質問から

要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

## 一、北部振興事業について

**質問（1）** 北部振興事業の目的に雇用機会の創出と定住条件の整備等を図るとあります。そこで、ア、本市におけるこれまでの誘致企業数、雇用者数(男女別、年代別)と居住地域をお伺いします。

答弁 情報通信・金融関連企業ではマルチメディア館に16社、133人、みらい1号館に1社

162人、みらい2号館に2社、46人、その他  
の施設に5社、78人、国際海洋環境情報センタ

男女別では、男子150人に対し女子が300人、40人で合計25社、459人であります。

人。年代別では、20代と30代が圧倒的に多く、334人で全体の73%を占めています。居住地域では市内が261人で、市外からの通勤者は198人となっています。

**答弁** ご質問のことにつきましては部内でも議論しております。本市においてこれまで誕生証書を進呈しておきましたが、市内の民間産婦人科医院において素晴らしい成長日記やアルバムが進呈される状況から廃止した経緯があります。財政の厳しい現状を考えますと今後ますます需要が高まる子育て支援策に予算を活用できるような施策が必要だと考えております。

**質問(2)** 県立北部病院産婦人科の再開の見通しについてお伺いします。

**答弁** これまでも県の方では産婦人科医の確保に向けて努力をしていただいておりますけれども、いまだに医師の確保、産婦人科の再開の見通しが立たない状況でございます。

### 三、通学路の安全確保について

幼い子どもの尊い命が奪われる重大な事件が頻発しております。最近も広島県と栃木県で小学1年生女児が下校時に誘拐殺害される事件が相次いで起きました。いずれも下校時における通学路での事件であります。悔やまれてなりません。そこで、質問(1) 通学路の安全確保のために平成16年9月定例会一般質問、平成17年2月岸本市長へ陳情、今年9月定例会一般質問で取り上げました県道84号線に係わる防犯灯の設置についてお伺いします。

**答弁** 白銀橋から中山方面への県道84号線はこれまで議員からも再三言わせております多くの児童生徒が通学路として利用されている道路でありまして、これまでこの地域の防犯灯に対するご指摘をいたしました。私ども市としても対応を検討してきたところであります。この当該道路の管理部署である沖縄県北部土木事務所に対しても区や関係者の皆さんから要望、要請が出されました。このことについて、進捗を確認してまいりました。これによると、平成18年度までに県道84号道路改良事業が完了予定となつてているということから所定の照明設計を行つた上で3ヶ所、白銀橋給油所前、診療所前バス停、旧県道取り付け箇所に照

明施設を設置する予定のようであります。それから、議員や地元区長の現地踏査によつてその必要箇所がいくつか私どもの方にも寄せられました。その設置箇所とそれから県が計画をしている照明において、さらに調整、整合を図りながらこれが重ならないよう有効な防犯灯としての役割を果たす照明の設置を考えております。

### 四、松くい虫防除対策について

沖縄自動車を南下するたびに宜野座村、金武町、うるま市の山林に広がるリュウキュウマツの松くい虫被害状況には目を覆いたくなるくらい無残な光景が広がっております。本市においても森林病害虫防除事業が実施されてきていますが、

**質問(1)** これまでの取り組みと効果、今後の取り組みと課題をお伺いします。

**答弁** 県では松くい虫被害の蔓延防止を図る目的で平成14年に沖縄県松くい虫の防除に関する条例を制定しまして、平成14年度から18年度までの5カ年間を松くい虫ゼロ大作戦と位置づけて保全松林3,626ヘクタールを指定し、緊急性の高い場所から順次防除事業を実施しております。この結果、本市においても保全松林区域内における松くい虫被害防除については、目に見える形での効果が出ていると想えています。今後の課題としては、現行の対策では被害根絶までは莫大な予算が必要となり、現在の財政状況を考えますと非常に厳しい現状があります。現在、県で研究が進められており天敵による防除や松くい虫に強い松への転換等、より効率の高い防除方法を確立することが重要と考えます。

**質問(2)** 米軍基地内や民間地域での対応についてお伺いします。

**答弁** 米軍基地内については県、関係市町村及び那覇防衛施設局の三者で協議を行ない防除を実施しております。民間地域での対応については、県が指定した保全松林内においては、県や名護市で防除対策を実施しているところであります。

## 無料法律相談のご案内

公明党沖縄県本部にて、毎週土曜日の午後に無料法律相談を実施しています。(但し、最終土曜日は、沖縄市の金城ツトム事務所にて実施しています。)

●日 時 每週土曜日 午後1時から5時まで

●場 所 公明党沖縄県本部

(最終土曜日は金城ツトム事務所)

●お問い合わせ先 公明党議員か下記へご連絡ください。

公明党沖縄県本部 ☎ 098-862-0210

金城ツトム事務所 ☎ 098-921-1000

※電話での予約は受け付けていませんので、ご了承下さい。

20年ぶりの見事な  
名護城の満開の桜  
と行楽客で賑わった第44回名護さくら祭り  
2006-1/28~29



やさしく、深く、面白く、役に立つ  
政治を毎日わかりやすくお伝えする  
**公明新聞**を読んでみませんか?

日刊(1ヶ月 1,835円/税込)

激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。

お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259